

インフルエンザについて

毎年冬に流行する感染力の強い病気です。

インフルエンザは大きく分けて 『A型』 ・ 『B型』 があります。

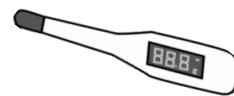
症状

感染した型によって症状が異なる場合があります。

寒気と高熱・全身がだるい・食欲の低下・お腹が痛い・吐く・下痢・のどの痛み・咳・鼻水・頭痛など。

検査

- インフルエンザかどうか外来で迅速診断が可能です。



治療

インフルエンザとわかり早期（特に48時間以内）に治療薬を使用すれば、個人差がありますが症状を軽くすませることができます。

- 年齢や症状に合わせて、飲み薬・吸入薬・点滴による治療方法が選択できます。

お家で気をつけること

- 家族に同じような症状があれば、受診して検査を受けましょう。
- 安静にして睡眠をしっかりととりましょう。食事は消化の良い物にしましょう。
- 部屋の加湿を工夫し、部屋の温度も暑すぎないように調節しましょう。
(室温20度・湿度50～60%が目安です)
- 脱水を予防するために水分を十分に摂るよう心がけましょう。
電解質・糖分のバランスのよい経口補水液をおすすめします。
- 寝ている間もお子さんが1人にならないようにしましょう。



次の診察は？

医師に指示された日、お薬のなくなる日に受診して、合併症を起こしていないか診てもらいましょう。

元気がない・何度も吐く・咳で眠れない・おかしい言動などいつもと違うと感じたら早めに受診をしてください。

痙攣をおこしたら至急、病院を受診しましょう。

おだいじにどうぞ

医療法人 仁寿会 菊池医院